



にじのはし幼稚園 園だより



令和 2 年 3 月 号
港区立にじのはし幼稚園
園長 酒井 正美

三寒四温のこの頃ではありますが、園や園近隣の自然は、着実に季節が春に向かっていくことを感じさせてくれています。マーガレット、クロッカス、水仙、沈丁花、白木蓮……。例年よりも早い花もありますが、色とりどりの花に心踊る思いがいたします。子どもたちに、花にもそれぞれ名前があることを話すと、「これがマーガレット?」「このお花は何ていうお名前?」と興味をもつ様子が見られました。あちこちに咲く花を子どもたちと一緒に見付け、楽しむことができる素敵な季節です。

年度末を迎え、それぞれの学年では、進級、進学に向け、子供たち自身が自分の成長を感じ、一つずつ大きくなることへの期待をもち、遊びや生活に取り組む姿が見られました。

保護者・地域の皆様には、今年度の幼稚園の取り組みについてのアンケートにご協力いただきました。「あてはまる」「ややあてはまる」の評価をいただいた項目が多く、保護者・地域の皆様に幼稚園の教育をご理解いただき、成果が得られていることを感じました。記述の中では、「一人一人のことをよく見てくれている。」「基本的生活習慣がよく身に付いている。」「保育園、小学校、中学校とのかかわりがとてもよい経験につながっている。」など、教育内容へのご意見をいただきました。「より確実な連絡方法の工夫」「絵本貸し出しのさらなる充実」「より安全な門の管理」などについての要望がありました。連絡メモの利用、絵本貸し出しをできるだけ通年にする、門の安全については学園とも相談し進めていくなどの改善策を考えています。その他、詳細については、後日、報告書等でお伝えをさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症に対する予防等の措置が、様々なところでとられています。政府の要請を受け、港区では、区内幼稚園・小学校・中学校に対して臨時休校の措置がとられました。3月の行事等を計画通り実施したいところではありましたが、何と云っても安全には代えられません。

子供たちには、臨時休園に入る当日に伝えることになりましたが、各学級では、「1年間楽しかったね。」と、好きな遊びをたっぷりとし、学級のみんなでの活動も楽しみました。

年長組の子供たちは……。 「今日で幼稚園、おしまっていくこと?」「それならば。」と、私のところに挨拶に来てくれました。「今までありがとうございます。」「〇〇してくれて、ありがとうございます。」と、数人、または一人で次々と挨拶にきてくれました。主任やお世話になった教職員のところへも行ったようです。急なことではありましたが、そのような中でも子供たちの成長が見られたうれしいひと時でした。

また、保護者の皆様には、今回の急な臨時休園に対して、大変冷静な対応とご協力をいただき、ありがとうございます。今後につきましては、詳細が決定次第、連絡をいたします。例年のように実施できないことに対して様々な思いをもたれることがあることと思いますが、このような時だからこそ、万全を期しながらも前向きに、子供たちの笑顔のため、保護者・地域の皆様と協力し、最善を尽くしてまいりたいと思います。